

コロナ禍における地区社協事業の紹介

『ふれあいアンケート』

相川地区

相川地区社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、地区社協事業に多くの制限がある中で、昨年度は今後の地域福祉活動をより効率的に推進するための準備期間とし、住民が抱えている福祉課題やニーズを把握するためのアンケート調査を実施しました。

- 実施日 令和2年9月26日～10月26日
- 対象者 相川地区在住の65歳以上の方
- 回答状況 配付数300名 回答数293名(98%)

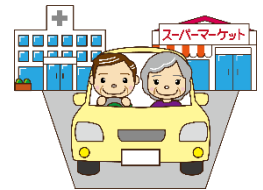
アンケートから見た相川地区の状況

高齢者が抱える日常生活上の困りごと

- ・庭木の剪定や草刈り等の庭の手入れができない
- ・ゴミ出しが大変
- ・買い物に困っている(商店やスーパーの減少、交通手段が確保できないなど)
- ・話し相手がいなくて寂しい
- ・空き家の増加(雑草や害獣による被害)
- ・公共交通機関が少なく、外出に不便している
- ・コロナにより外出が制限されてストレスが溜まる など

高齢者が考える「こんな支援やサービスがあったら良いな」と思うこと

- ・交通手段が増えれば良いと思う(買い物や通院などの施設を巡回するバス等)
- ・ゴミ出しや庭の手入れなどの作業を手伝ってくれる方がいたら嬉しい
- ・移動式販売のサービスがあれば利用したい
- ・近くで高齢者向けのパソコン教室があれば参加してみたい(その他、手芸・スマホ・運動の教室等も…)
- ・散歩等に同行していただき、話し相手になってくれる人がいたら楽しいと思う
- ・防災放送が聞こえないため、別の手段で知らせてくれるシステムがあれば助かる など



相川地区では、把握した福祉課題や住民ニーズなどを地区社協事業へ反映するとともに、自治会別に課題やニーズを整理して各種団体へ情報提供を行うなど、地区全体で福祉のまちづくりに向けた取組を進めています。



相川地区社会福祉協議会 ふれあい促進月間 アンケート

※回答は、氏名・住所・電話番号を記入していただき、封入をお願いします。

自治会、性別、年代を教えてください。

【自治会【男・女】(65～74歳・75～84歳・85歳以上)】

地域の中で何か役割をされた経験はありますか?

1. 自治会役員 2. 福祉関係役員 3. その他役員() 4. 特にない

外出頻度はどのくらいですか?

1. 週3～4回以上 2. 週1～2回 3. 月1～3回 4. ほとんど外出しない

外出される主な理由は何ですか? (複数可)

1. 買い物 2. 通院 3. 趣味や習い事 4. 友人等との食事 5. 自治会や地域活動
4. その他()

地域で参加している集まりなどはありますか? (複数可)

1. いきいきサロン 2. 集居 3. 習い事 4. 近所の茶話会 5. その他()

主な移動手段を教えてください。

1. 徒歩や自転車 2. 自家用車 3. タクシーや家族の送迎 4. バスや電車
5. その他()

健康維持のために心がけていることは何ですか? (複数可)

1. 毎日の食事 2. 散歩など身体を動かす 3. 集居や地域の集まりに参加する 4. 定期的な健康診断 5. 地域の役やボランティア活動 6. その他() 7. 特にない

日常生活の中で困っていることがあれば具体的に教えてください。(複数可)

1. ゴミ出し 2. 庭の手入れ 3. 話し相手がない 4. その他
5. その他()

こんな支援・サービスがあったら良いな、と思うものがあれば教えてください。

ご記入いただき、ありがとうございます。